

各種資格案内

大学において所定の単位を修得すれば受験資格が得られたり、卒業後所定の実務経験を満たすことにより免状の交付を受けたり、受験資格が得られる場合があります。

受験資格については変更される場合がありますので、必ず試験実施機関へ確認してください。

1. 各学部学科の取得可能資格

学部	学科	取得可能資格
法	法律	★税理士，社会保険労務士 ■司法試験，司法書士，行政書士，公認会計士，中小企業診断士
	自治行政	★税理士，社会保険労務士 ■司法試験，司法書士，行政書士，公認会計士，中小企業診断士
経済	経済	★税理士，社会保険労務士 ■公認会計士，中小企業診断士，簿記検定，簿記能力検定，行政書士
	現代ビジネス	★税理士，社会保険労務士 ■公認会計士，中小企業診断士，簿記検定，簿記能力検定，行政書士
外国語	英語英文	■翻訳士，通訳案内士，実用英語技能検定，旅行業務取扱管理者，CBS（国際秘書）
	スペイン語	■スペイン語技能検定，DELE（スペイン語認定証），通訳案内士，旅行業務取扱管理者
	中国語	■中国語検定，漢語水平考試（HSK），通訳案内士，旅行業務取扱管理者
	国際文化交流	■各種外国語検定，通訳案内士，旅行業務取扱管理者
人間科	人間科	▲社会調査士，認定心理士 ■各種心理士，地域スポーツ指導者，商業スポーツ施設指導者，アスレティックトレーナー カラーコーディネーター，色彩検定
工	機械工	★建設機械施工技士，建築施工管理技士，建築設備士，電気工事施工管理技士 管工事施工管理技士，衛生工学衛生管理者，作業環境測定士（第1種，第2種） 労働安全コンサルタント，労働衛生コンサルタント，自動車整備士（3級）
	電気電子情報工	▲電気主任技術者（1種，2種，3種），第1級陸上特殊無線技士，第2/第3級海上特殊無線技士
		★建設機械施工技士，建築施工管理技士，電気工事施工管理技士，管工事施工管理技士 第2種電気工事士（筆記試験免除），電気通信主任技術者（受験科目一部免除），第1級 陸上無線技術士（受験科目一部免除），衛生工学衛生管理者 作業環境測定士（第1種，第2種），労働安全コンサルタント，労働衛生コンサルタント
	物質生命化	▲毒物劇物取扱責任者
		★危険物取扱者（甲種），衛生工学衛生管理者，作業環境測定士（第1種，第2種） 労働安全コンサルタント，労働衛生コンサルタント
	情報システム創成	★衛生工学衛生管理者，作業環境測定士（第1種，第2種），労働安全コンサルタント 労働衛生コンサルタント
		■基本情報技術者，ITストラテジスト，ネットワークスペシャリスト 情報セキュリティスペシャリスト
経営工	★衛生工学衛生管理者，作業環境測定士（第1種，第2種），労働安全コンサルタント 労働衛生コンサルタント	
	■基本情報技術者，作業管理士	
建築	★一級建築士，二級建築士・木造建築士，建設機械施工技士，管工事施工管理技士 建築施工管理技士，造園施工管理技士，電気工事施工管理技士，土木施工管理技士 衛生工学衛生管理者，建築設備士，作業環境測定士（第1種，第2種） 労働安全コンサルタント，労働衛生コンサルタント，コンクリート診断士	
	■建築積算士，インテリアプランナー，インテリアコーディネーター	
	総合工学プログラム	工学部各学科を参考にしてください。

▲所定科目の単位修得又は学科の卒業により資格取得ができる。（実務経験が必要になる場合があります。）

★所定科目の単位修得又は学科の卒業により資格試験の受験資格が得られる。（実務経験が必要になる場合があります。）

■在学中の学修により資格試験に向けた準備ができる。

注）上記各学部学科の取得可能資格等は主要なものを抜粋して案内しております。

取得を目指す資格が記載されていなくても、受験資格要件を満たせば試験を受験できる場合があります。

2. 電気主任技術者（第1種・第2種・第3種）

本学は、電気事業法（昭和39年法律第170号）による電気主任技術者免状についての経済産業大臣の認定を受けた認可校です。工学部電気電子情報工学科において、下記表の授業科目を履修し単位を修得して卒業すると、実務経験によって第1種、第2種、第3種の電気主任技術者免状の交付を受けることができます。

電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令(平成5年通商産業省令第60号)第1条第1項に規定する科目	本学開講科目						卒業までに修得すべき最低単位数
	平成28年度以降入学者に適用		平成26年度から平成27年度入学者に適用		平成24年度から平成25年度入学者に適用		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
1. 電気工学又は電子工学等の基礎に関するもの	○ 電気磁気学Ⅰ ○ 電気磁気学Ⅱ ○ 電気磁気学演習 ○ 電気回路Ⅰ ○ 電気回路Ⅱ ○ 電気回路演習 ○ 計測工学 電子回路Ⅰ 応用電子物性工学 量子電子工学 光波電磁波 電子回路Ⅱ 基礎電気数学Ⅱ	2 2 1 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2	○ 電気磁気学Ⅰ ○ 電気磁気学Ⅱ ○ 電気磁気学演習 ○ 電気回路Ⅰ ○ 電気回路Ⅱ ○ 電気回路演習 ○ 計測工学 電子回路Ⅰ 応用電子物性工学 量子電子工学 光波電磁波 電子回路Ⅱ 基礎電気数学Ⅱ	2 2 1 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2	○ 電気磁気学Ⅰ ○ 電気磁気学Ⅱ ○ 電気磁気学演習 ○ 電気回路Ⅰ ○ 電気回路Ⅱ ○ 電気回路演習 ○ 計測工学 電子回路Ⅰ 応用電子物性工学 量子電子工学 光波電磁波 電子回路Ⅱ 基礎電気数学Ⅱ	2 2 1 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2	17単位以上
2. 発電、変電、送電、配電及び電気材料並びに電気法規に関するもの	○ エネルギー工学 ○ 電力工学 ○ 電気法規 (電気施設管理を含む) 高電圧工学 基礎電子物性工学 物性科学 技術者倫理	2 2 2 2 2 2 2	○ エネルギー工学 ○ 電力工学 ○ 電気法規 (電気施設管理を含む) 高電圧工学 基礎電子物性工学 ○ 物性科学	2 2 2 2 2 2	○ エネルギー工学 ○ 電力工学 ○ 電気法規 (電気施設管理を含む) 高電圧工学 基礎電子物性工学 ○ 物性科学	2 2 2 2 2 2	8単位以上
3. 電気及び電子機器、自動制御、電気エネルギー利用並びに情報伝送及び処理に関するもの	○ 電気機器 ○ 電子デバイス ○ 基礎制御工学 電気応用 ○ パワーエレクトロニクス基礎 通信工学基礎 デジタル信号処理 コンピュータⅠ コンピュータⅡ 情報ネットワーク 情報システム基礎 半導体工学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	○ 電気機器 ○ 電子デバイス ○ 基礎制御工学 電気応用 ○ パワーエレクトロニクス基礎 通信工学基礎 デジタル信号処理 コンピュータⅠ コンピュータⅡ 情報ネットワーク 情報システム基礎 半導体工学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	○ 電気機器 ○ 電子デバイス ○ 基礎制御工学 電気応用 通信工学基礎 デジタル信号処理 コンピュータⅠ コンピュータⅡ 情報ネットワーク 情報システム基礎 半導体工学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	10単位以上
4. 電気工学若しくは電子工学実験又は電気工学若しくは電子工学実習に関するもの	○ 電気電子情報実験Ⅰ ○ 電気電子情報実験Ⅱ ○ 電気電子情報実験Ⅲ ○ 電気電子情報実験Ⅳ	3 3 4 4	○ 電気電子情報実験Ⅰ ○ 電気電子情報実験Ⅱ ○ 電気電子情報実験Ⅲ ○ 電気電子情報実験Ⅳ	3 3 4 4	○ 電気電子情報実験A ○ 電気電子情報実験B ○ 電気電子情報実験C ○ 電気電子情報実験D	1.5 1.5 2 2	6単位以上
5. 電気及び電子機器設計又は電気及び電子機器製図に関するもの	○ 電気機器設計製図	2	○ 電気機器設計製図	2	○ 電気機器設計製図	2	2単位以上

- 注) 1 ○印は必ず単位を修得しなければならない科目。
 2 平成6年4月1日省令改正により、該当学科在学中の不足単位は、「科目等履修生」として各科目区分毎に1科目（電気法規科目が含まれる場合は2科目）にのみ、卒業後3年以内に履修することができる。
 又は、本学大学院（工学研究科電気電子情報工学専攻博士前期課程）在学中に、学部の授業科目を大学院科目で補うことができる。

3. 第2種電気工事士

工学部電気電子情報工学科(平成24年度以降入学者)・電子情報フロンティア学科(平成18年度から平成23年度入学者)において、下記表の授業科目を履修し単位を修得して卒業すると、第2種電気工事士資格取得の際、筆記試験が免除されます。

科目区分	本学開講科目				卒業までに 修得すべき 最低単位数
	平成24年度以降入学者		平成18年度から平成23年度入学者		
	授業科目	単位	授業科目	単位	
電気理論	電気磁気学Ⅰ	2	電磁解析のスキルⅠ	2	2 単位以上
	電気磁気学Ⅱ	2	電磁解析のスキルⅡ	2	
	電気磁気学演習	1	ユニット演習Ⅱ	1	
	電気回路Ⅰ	2	ユニット演習Ⅲ	1	
	電気回路Ⅱ	2	回路設計のスキルⅠ	2	
	電気回路演習	1	回路設計のスキルⅡ	2	
電気計測	計測工学	2	計測工学	2	2 単位以上
電気機器	電気機器	2	電気機器とパワーエレクトロニクス	2	2 単位以上
	電子デバイス	2	電子デバイス	2	
電気材料	基礎電子物性工学	2	ナノ物性工学基礎	2	2 単位以上
	物性科学	2	物性科学	2	
送配電	エネルギー工学	2	エネルギー工学	2	2 単位以上
	電力工学	2	電力工学	2	
			システム数学	2	
製図(配線図を含む)	電気機器設計製図	2	電気機器設計製図	2	2 単位以上
電気法規	電気法規(電気施設管理を含む)	2	電気法規(電気施設管理を含む)	2	2 単位以上

4. 無線従事者国家試験

(1) 特定の無線従事者資格の免許付与について

工学部電気電子情報工学科/電子情報フロンティア学科在学中に無線従事者規則第30条に定める無線通信に関する科目を履修し単位を修得して卒業した者は、国家試験を受けることなく(電波法第41条第2項第3号)申請により次の免許が付与されます。

【申請により付与される免許】

第1級陸上特殊無線技士, 第2級海上特殊無線技士(注1), 第3級海上特殊無線技士

第1級陸上特殊無線技士, 第2級海上特殊無線技士(注1)の資格を取得するために履修する授業科目		
科目名	平成26年度以降入学者	平成24年度から平成25年度入学者
	授業科目名	授業科目名
無線機器学その他無線機器に関する科目	電波工学 通信工学基礎	電波工学 通信工学基礎
電磁波工学その他空中線系及び電波伝搬に関する科目	電波工学	電波工学
電子計測その他無線測定に関する科目	計測工学 電気電子情報実験Ⅰ 電気電子情報実験Ⅱ 電気電子情報実験Ⅲ 電気電子情報実験Ⅳ	計測工学 電気電子情報実験A 電気電子情報実験B 電気電子情報実験C 電気電子情報実験D
電波法規その他電波法令に関する科目	電波法規	電波法規

(注1) 第2級海上特殊無線技士の資格は、平成24年度以降入学者のみ対象とする。

第3級海上特殊無線技士の資格を取得するために履修する授業科目		
科目名	平成26年度以降入学者	平成24年から平成25年度入学者
	授業科目名	授業科目名
無線機器学その他無線機器に関する科目	電波工学	電波工学
電磁波工学その他空中線系及び電波伝搬に関する科目	電波工学	電波工学
電波法規その他電波法令に関する科目	電波法規	電波法規

(2) 無線従事者資格の試験科目の一部免除について

工学部電気電子情報工学科/電子情報フロンティア学科在学中に、下記表の授業科目を履修し単位を修得した卒業生は、無線従事者国家試験および免許規則（昭和33年郵政省令第28号）第21条の規定により、無線従事者国家試験を受ける場合、申請によって試験科目が一部免除されます。

ただし、この場合における試験の一部免除は、卒業の日から3年以内に限られます。

【試験科目が一部免除される無線従事者国家試験】

第1級陸上無線技術士の受験科目の一部 『無線工学の基礎』

認定基準に規定する科目		平成26年度以降入学者		平成24年度から平成25年度入学者	
		科目名	単位	科目名	単位
基礎 専門 教育 科目	数 学	微分積分学A 微分積分学B 幾何学A 基礎電気数学 I 情報数学	4 4 2 2 2	微分積分学 I 微分積分学 II 微分積分学 III 幾何学 I	4 4 4 4
	物 理 (右記科目より3科目)	物理学実験A 物理学 I 物理学 II 物理学 III 物理学 IV	2 4 4 2 2	物理学実験 I 物理学 I 物理学 II 物理学 III 物理学 IV	1 4 4 2 2
	電 気 磁 気 学	電気磁気学 I 電気磁気学 II 電気磁気学演習 光波電磁波	2 2 1 2	電気磁気学 I 電気磁気学 II 電気磁気学演習 光波電磁波	2 2 1 2
	電 気 回 路	電気回路 I 電気回路 II 電気回路演習 伝送回路	2 2 1 2	電気回路 I 電気回路 II 電気回路演習 伝送回路	2 2 1 2
	半 導 体 及 び 電 子 管 並 び に 電 子 回 路 の 基 礎 (右記科目より3科目)	量子電子工学 電子デバイス 電子回路 I 応用電子物性工学 半導体工学	2 2 2 2 2	量子電子工学 電子デバイス 電子回路 I 応用電子物性工学 半導体工学	2 2 2 2 2
	電 気 磁 気 測 定	電気電子情報実験 I 電気電子情報実験 II 計測工学 電波工学	3 3 2 2	電気電子情報実験 A 電気電子情報実験 B 計測工学 電波工学	1.5 1.5 2 2
	計	27科目	62	26科目	60

※平成13年の無線従事者規則及び関係告示の改正により、専門教育科目が履修不要となりました。

5. 電気通信主任技術者試験

本学は、電気通信主任技術者規則（昭和60年郵政省令第27号）第19条の規定に基づき、総務大臣より科目確認の認定を受けた認可校です。工学部電気電子情報工学科/電子情報フロンティア学科在学中に、下記表の授業科目を履修し単位を修得した卒業生は、電気通信主任技術者試験を受ける際に、申請によって試験科目が一部免除されます。

【一部免除される試験科目】 電気通信主任技術者試験科目の『電気通信システム』

認定基準に規定する授業科目 及び時間		履修する科目及び時間 (○印は必修科目)		履修する科目及び時間 (○印は必修科目)		備 考	
		平成26年度以降の入学者		平成24年度から平成25年度の入学者			
授業科目	授業時間数	授業科目	単 位	授業科目	単 位		
基礎 専 門 教 育 科 目	数 学	○幾何学A	2	○幾何学Ⅰ	4	必修	
		○幾何学B	2	○幾何学Ⅱ	4		
		○微分積分学A	4	○微分積分学Ⅰ	4		
		○微分積分学B	4	○微分積分学Ⅱ	4		
	物理学	60	○物理学Ⅰ	4	○物理学Ⅰ	4	左記科目のうち1科目 以上履修すること
			○物理学Ⅱ	4	○物理学Ⅱ	4	
	電磁気学	60	○電気磁気学Ⅰ	2	○電気磁気学Ⅰ	2	必修
			○電気磁気学Ⅱ	2	○電気磁気学Ⅱ	2	
○電気磁気学演習			1	○電気磁気学演習	1		
電気回路	60	○電気回路Ⅰ	2	○電気回路Ⅰ	2	必修	
		○電気回路Ⅱ	2	○電気回路Ⅱ	2		
		○電気回路演習	1	○電気回路演習	1		
電子回路	60	○電子回路Ⅰ	2	○電子回路Ⅰ	2	左記科目のうち2科目 以上履修すること	
		○応用電子物性工学	2	○応用電子物性工学	2		
		○集積回路工学	2	○集積回路工学	2		
デジタル回路	30	○デジタルシステム基礎	2	○デジタルシステム基礎	2	左記科目のうち2科目 以上履修すること	
		○電子回路Ⅱ	2	○電子回路Ⅱ	2		
		○デジタル信号処理	2	○デジタル信号処理	2		
情報工学	30	○情報技術Ⅰ	2	○情報技術Ⅰ	2	左記科目のうち2科目 以上履修すること	
		○プログラミング演習	1	○プログラミング演習	1		
		○コンピュータⅠ	2	○コンピュータⅠ	2		
		○コンピュータⅡ	2	○コンピュータⅡ	2		
		○情報ネットワーク	2	○情報ネットワーク	2		
電気計測	60	○計測工学	2	○計測工学	2	必修	
		○電気電子情報実験Ⅰ	3	○電気電子情報実験A	1.5		
		○電気電子情報実験Ⅱ	3	○電気電子情報実験B	1.5		
		○電気電子情報実験Ⅲ	4	○電気電子情報実験C	2		
		○電気電子情報実験Ⅳ	4	○電気電子情報実験D	2		
専門 教育 科目	伝送線路工学	30	○伝送回路	2	○伝送回路	2	左記科目のうち1科目 以上履修すること
			○光波電磁波	2	○光波電磁波	2	
	交換工学	30	○通信網工学	2	○通信網工学	2	左記科目を履修のこと
電気通信システム	30	○電波工学	2	○電波工学	2	左記科目のうち1科目 以上履修すること	
		○通信工学基礎	2	○通信工学基礎	2		

注) 授業科目の○印は、必修科目を示す。

6. 一級建築士試験について

一級建築士試験は、建築士法第13条の規定に基づいて、国土交通大臣より行われるものです。
 試験実施は、国土交通大臣から指定を受けた公益財団法人建築技術教育普及センターが行います。
 工学部建築学科在学中に、下記表の授業科目及び単位を修得した卒業生は、修得した単位数によって必要となる実務経験を重ねた後、試験受験資格を得ることができます。

【一級建築士試験 指定科目】

指定科目の分類	授業科目名				卒業までに 修得すべき 最低単位数		
	平成29年度以降入学者	平成28年度入学者	平成26年度～平成27年度入学者	平成23年度～平成25年度入学者			
①建築設計製図	建築グラフィックス	3単位	建築グラフィックス	3単位	建築グラフィックス	3単位	7単位以上
	設計製図Ⅰ	3単位	設計製図Ⅰ	3単位	設計製図Ⅰ 及び演習	3単位	
	設計製図Ⅱ	3単位	設計製図Ⅱ	3単位	設計製図Ⅱ	3単位	
	建築デザインⅠ	3単位	建築デザインⅠ	3単位	建築デザインⅠ	3単位	
	建築デザインⅡ	3単位	建築デザインⅡ	3単位	建築デザインⅡ	3単位	
	建築デザインⅢ	3単位	建築デザインⅢ	3単位	建築デザインⅢ	3単位	
	小計	18単位	18単位	18単位	18単位	18単位	
②建築計画	建築のデザイン	2単位	建築のデザイン	2単位	建築のデザイン	2単位	7単位以上
	建築計画A	2単位	建築計画A	2単位	建築計画A	2単位	
	日本建築史	2単位	日本建築史	2単位	建築史A	2単位	
	日本近代建築史	2単位	日本近代建築史	2単位	建築史B	2単位	
	建築計画B	2単位	建築計画B	2単位	建築計画B	2単位	
	西洋建築史	2単位	西洋建築史	2単位	建築史C	2単位	
	建築設計論	2単位	建築設計論	2単位	建築設計論	2単位	
	都市デザイン論	2単位	都市デザイン論	2単位	都市デザイン論	2単位	
都市計画	2単位	都市計画	2単位	都市計画	2単位		
小計	14単位	18単位	18単位	22単位	22単位		
③建築環境工学	建築環境概論	2単位	建築環境概論	2単位	建築環境概論	2単位	2単位以上
	建築環境工学Ⅰ 及び演習	3単位	建築環境工学Ⅰ 及び演習	3単位	建築環境工学Ⅰ 及び演習	3単位	
	建築環境工学Ⅱ 及び演習	3単位	建築環境工学Ⅱ 及び演習	3単位	建築環境工学Ⅱ 及び演習	3単位	
	建築環境工学実験	2単位	建築環境工学実験	2単位	建築環境工学実験	1単位	
小計	10単位	10単位	10単位	9単位	9単位		
④建築設備	建築の設備	2単位	建築の設備	2単位	建築の設備	2単位	2単位以上
	給排水衛生設備	2単位	給排水衛生設備	2単位	給排水衛生設備	2単位	
	空調設備Ⅰ	2単位	空調設備Ⅰ	2単位	空調設備Ⅰ	2単位	
	電気設備	2単位	電気設備	2単位	電気設備	2単位	
	環境システム計画演習Ⅰ	2単位	環境システム計画演習Ⅰ	2単位	環境システム計画Ⅰ 及び演習	3単位	
	環境システム計画演習Ⅱ	2単位	環境システム計画演習Ⅱ	2単位	環境システム計画Ⅱ 及び演習	3単位	
	空調設備Ⅱ	2単位	空調設備Ⅱ	2単位	空調設備Ⅱ	2単位	
	建築設備演習	1単位	建築設備演習	1単位	建築設備演習	1単位	
小計	15単位	15単位	15単位	19単位	19単位		

指定科目の分類	授業科目名								卒業までに 修得すべき 最低単位数
	平成29年度以降入学者		平成28年度入学者		平成26年度～平成27年度入学者		平成23年度～平成25年度入学者		
⑤ 構造力学	力と形	1単位	力と形	1単位	力と形	1単位	力と形	1単位	4単位以上
	建築の力学及び演習	3単位	建築の力学及び演習	3単位	建築の力学及び演習	3単位	建築の力学及び演習	3単位	
	骨組の力学Ⅰ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅰ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅰ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅰ及び演習	3単位	
	骨組の力学Ⅱ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅱ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅱ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅱ及び演習	3単位	
	建築構造・材料実験	2単位	建築構造・材料実験	2単位	建築構造・材料実験	2単位	建築構造実験	1単位	
	建築の耐震解析 及び演習	3単位	建築の耐震解析 及び演習	3単位	建築の耐震解析 及び演習	3単位	骨組のコンピュータ解析 及び演習	3単位	
小計		15単位		15単位		15単位		16単位	
⑥ 建築一般構造	建築の構造	2単位	建築の構造	2単位	建築の構造	2単位	建築の構造	2単位	3単位以上
	建築の構工法	2単位	建築の構工法	2単位	建築の構工法	2単位	建築の構工法	2単位	
	木質構造	2単位	木質構造	2単位	木質構造	2単位	木質構造	2単位	
	基礎構造の設計 及び演習	3単位	基礎構造の設計 及び演習	3単位	基礎構造の設計 及び演習	3単位	基礎構造の設計 及び演習	3単位	
	鉄筋コンクリート構造	2単位	鉄筋コンクリート構造	2単位	鉄筋コンクリート構造	2単位	鉄筋コンクリート構造	2単位	
	鉄骨構造	2単位	鉄骨構造	2単位	鉄骨構造	2単位	鉄骨構造	2単位	
	建築都市防災Ⅰ	2単位	建築都市防災Ⅰ	2単位	建築都市防災Ⅰ	2単位	建築都市防災Ⅰ	2単位	
	鉄筋コンクリート構造の 設計演習	2単位	鉄筋コンクリート構造の 設計演習	2単位	鉄筋コンクリート構造の 設計演習	2単位	鉄筋コンクリート構造の 設計及び演習	3単位	
鉄骨構造の設計演習	2単位	鉄骨構造の設計演習	2単位	鉄骨構造の設計演習	2単位	鉄骨構造の設計 及び演習	3単位		
小計		19単位		19単位		19単位		23単位	
⑦ 建築材料	建築の材料	2単位	建築の材料	2単位	建築の材料	2単位	建築の材料	2単位	2単位以上
小計		2単位		2単位		2単位		2単位	
⑧ 建築生産	建築の生産	2単位	建築の生産	2単位	建築の生産	2単位	建築の生産	2単位	2単位以上
	建築情報・管理システム	2単位	建築情報・管理システム	2単位	建築情報・管理システム	2単位	建築情報・管理システム	2単位	
小計		4単位		4単位		4単位		4単位	
⑨ 建築法規	建築法規	2単位	建築法規	2単位	建築法規	2単位	建築法規	2単位	1単位以上
小計		2単位		2単位		2単位		2単位	
⑩ その他	建築CAD演習Ⅰ	2単位	建築CAD演習Ⅰ	2単位	建築CAD演習Ⅰ	2単位	建築情報処理Ⅰ	1単位	適宜
	造形デザイン	2単位	造形デザイン	2単位	造形デザイン	2単位	建築CAD及び演習	3単位	
	地球環境建築	2単位	建築情報処理	1単位	建築情報処理	1単位	造形デザインB	2単位	
	建築CAD演習Ⅱ	2単位	地球環境建築	2単位	地球環境建築	2単位	地球環境建築	2単位	
	建築学実験	2単位	建築CAD演習Ⅱ	2単位	建築CAD演習Ⅱ	2単位	建築CG演習	1単位	
	建築史フィールドワーク	2単位	建築学実験	2単位	建築学実験	2単位	建築実験	1単位	
	建築都市防災Ⅱ	2単位	建築史フィールドワーク	2単位	建築史フィールドワーク	2単位	建築史フィールドワーク	2単位	
	都市デザイン論	2単位	建築都市防災Ⅱ	2単位	建築都市防災Ⅱ	2単位	建築都市防災Ⅱ	2単位	
	都市計画	2単位							
小計		18単位		15単位		15単位		14単位	
①～⑨ 計		99単位		103単位		103単位		115単位	30単位以上
①～⑩ 計		117単位		118単位		118単位		129単位	
							必要な実務経験年数	2年	60単位以上
							必要な実務経験年数	3年	50単位以上
							必要な実務経験年数	4年	40単位以上

7. 二級建築士試験及び木造建築士試験について

二級建築士試験及び木造建築士試験は、建築士法第13条の規定に基づいて、都道府県知事により行われるものです。
 試験実施は、都道府県知事から指定を受けた公益財団法人建築技術教育普及センターが行います。
 工学部建築学科在学中に、下記表の授業科目及び単位を修得した卒業生は、修得した単位数によって必要となる実務経験を重ねた後、試験受験資格を得ることができます。

【二級建築士試験及び木造建築士試験 指定科目】

指定科目の分類	授業科目名								卒業までに修得すべき最低単位数
	平成29年度以降入学者		平成28年度入学者		平成26年度～平成27年度入学者		平成23年度～平成25年度入学者		
①建築設計製図	建築グラフィックス	3単位	建築グラフィックス	3単位	建築グラフィックス	3単位	建築グラフィックス及び演習	3単位	5単位以上
	設計製図Ⅰ	3単位	設計製図Ⅰ	3単位	設計製図Ⅰ	3単位	設計製図Ⅰ	3単位	
	設計製図Ⅱ	3単位	設計製図Ⅱ	3単位	設計製図Ⅱ	3単位	設計製図Ⅱ	3単位	
	建築デザインⅠ	3単位	建築デザインⅠ	3単位	建築デザインⅠ	3単位	設計製図Ⅱ	3単位	
	建築デザインⅡ	3単位	建築デザインⅡ	3単位	建築デザインⅡ	3単位	建築デザインⅠ	3単位	
	建築デザインⅢ	3単位	建築デザインⅢ	3単位	建築デザインⅢ	3単位	建築デザインⅡ 建築デザインⅢ	3単位 3単位	
小計	18単位		18単位		18単位		18単位		
②建築計画 ③建築環境工学 ④建築設備	建築のデザイン	2単位	建築のデザイン	2単位	建築のデザイン	2単位	建築のデザイン	2単位	7単位以上
	建築計画A	2単位	建築計画A	2単位	建築計画A	2単位	建築計画A	2単位	
	日本建築史	2単位	日本建築史	2単位	建築史A	2単位	建築史A	2単位	
	日本近代建築史	2単位	日本近代建築史	2単位	建築史B	2単位	建築史B	2単位	
	建築計画B	2単位	建築計画B	2単位	建築計画B	2単位	建築計画B	2単位	
	西洋建築史	2単位	西洋建築史	2単位	建築史C	2単位	建築スペースデザイン論	2単位	
	建築設計論	2単位	建築設計論	2単位	建築設計論	2単位	建築史C	2単位	
	建築環境概論	2単位	都市デザイン論	2単位	都市デザイン論	2単位	建築史D	2単位	
	建築環境工学Ⅰ及び演習	3単位	都市計画	2単位	都市計画	2単位	建築設計論	2単位	
	建築環境工学Ⅱ及び演習	3単位	建築環境概論	2単位	建築環境概論	2単位	都市デザイン論	2単位	
	建築環境工学実験	2単位	建築環境工学Ⅰ及び演習	3単位	建築環境工学Ⅰ及び演習	3単位	都市計画	2単位	
	建築の設備	2単位	建築環境工学Ⅱ及び演習	3単位	建築環境工学Ⅱ及び演習	3単位	建築環境概論	2単位	
	給排水衛生設備	2単位	建築環境工学実験	2単位	建築環境工学実験	2単位	建築環境工学Ⅰ及び演習	3単位	
	空調設備Ⅰ	2単位	建築の設備	2単位	建築の設備	2単位	建築環境工学Ⅱ及び演習	3単位	
	電気設備	2単位	給排水衛生設備	2単位	給排水衛生設備	2単位	建築環境・設備実験	1単位	
	環境システム計画演習Ⅰ	2単位	空調設備Ⅰ	2単位	空調設備Ⅰ	2単位	建築の設備	2単位	
	環境システム計画演習Ⅱ	2単位	電気設備	2単位	電気設備	2単位	給排水衛生設備	2単位	
	空調設備Ⅱ	2単位	環境システム計画演習Ⅰ	2単位	環境システム計画演習Ⅰ	2単位	空調設備	2単位	
	建築設備演習	1単位	環境システム計画演習Ⅱ	2単位	環境システム計画演習Ⅱ	2単位	電気設備	2単位	
			空調設備Ⅱ	2単位	空調設備Ⅱ	2単位	環境システム計画Ⅰ及び演習	3単位	
			建築設備演習	1単位	建築設備演習	1単位	環境システム計画Ⅱ及び演習	3単位	
							建築設備システム	2単位	
						空調設備Ⅱ	2単位		
						建築設備演習	1単位		
小計	39単位		43単位		43単位		50単位		
⑤構造力学 ⑥建築一般構造 ⑦建築材料 (次頁へ続く)	力と形	1単位	力と形	1単位	力と形	1単位	力と形	1単位	6単位以上
	建築の力学及び演習	3単位	建築の力学及び演習	3単位	建築の力学及び演習	3単位	建築の力学及び演習	3単位	
	骨組の力学Ⅰ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅰ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅰ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅰ及び演習	3単位	
	骨組の力学Ⅱ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅱ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅱ及び演習	3単位	骨組の力学Ⅱ及び演習	3単位	
	建築構造・材料実験	2単位	建築構造・材料実験	2単位	建築構造・材料実験	2単位	建築構造実験	1単位	
	建築の耐震解析及び演習	3単位	建築の耐震解析及び演習	3単位	建築の耐震解析及び演習	3単位	骨組のコンピュータ解析及び演習	3単位	
	建築の構造	2単位	建築の構造	2単位	建築の構造	2単位	建築の振動解析	2単位	

指定科目の分類	授業科目名				卒業までに 修得すべき 最低単位数		
	平成29年度以降入学者	平成28年度入学者	平成26年度～平成27年度入学者	平成23年度～平成25年度入学者			
⑤構造力学 ⑥建築一般構造 ⑦建築材料 (前頁の続き)	建築の構工法	2単位	建築の構工法	2単位	建築の構工法	2単位	6単位以上
	木質構造	2単位	木質構造	2単位	木質構造	2単位	
	基礎構造の設計 及び演習	3単位	基礎構造の設計 及び演習	3単位	基礎構造の設計 及び演習	3単位	
	鉄筋コンクリート構造	2単位	鉄筋コンクリート構造	2単位	鉄筋コンクリート構造	2単位	
	鉄骨構造	2単位	鉄骨構造	2単位	鉄骨構造	2単位	
	建築都市防災Ⅰ	2単位	建築都市防災Ⅰ	2単位	建築都市防災Ⅰ	2単位	
	鉄筋コンクリート構造の 設計演習	2単位	鉄筋コンクリート構造の 設計演習	2単位	鉄筋コンクリート構造の 設計演習	2単位	
	鉄骨構造の設計演習	2単位	鉄骨構造の設計演習	2単位	鉄骨構造の設計演習 及び演習	3単位	
	建築の材料	2単位	建築の材料	2単位	鉄骨構造の設計 及び演習	3単位	
				複合構造	2単位		
				建築の材料	2単位		
小計	36単位	36単位	36単位	41単位			
⑧建築生産	建築の生産	2単位	建築の生産	2単位	建築の生産	2単位	1単位以上
	建築情報・管理システム	2単位	建築情報・管理システム	2単位	建築情報・管理システム	2単位	
小計	4単位	4単位	4単位	4単位			
⑨建築法規	建築法規	2単位	建築法規	2単位	建築法規	2単位	1単位以上
小計	2単位	2単位	2単位	2単位			
⑩その他	建築CAD演習Ⅰ	2単位	建築CAD演習Ⅰ	2単位	建築CAD演習Ⅰ	2単位	適宜
	造形デザイン	2単位	造形デザイン	2単位	造形デザイン	2単位	
	地球環境建築	2単位	建築情報処理	1単位	建築情報処理	1単位	
	建築CAD演習Ⅱ	2単位	地球環境建築	2単位	地球環境建築	2単位	
	建築学実験	2単位	建築CAD演習Ⅱ	2単位	建築CAD演習Ⅱ	2単位	
	建築史フィールドワーク	2単位	建築学実験	2単位	建築学実験	2単位	
	建築都市防災Ⅱ	2単位	建築史フィールドワーク	2単位	建築史フィールドワーク	2単位	
	都市デザイン論	2単位	建築都市防災Ⅱ	2単位	建築都市防災Ⅱ	2単位	
	都市計画	2単位					
小計	18単位	15単位	15単位	14単位			
①～⑨ 計	99単位	103単位	103単位	115単位	20単位以上		
①～⑩ 計	117単位	118単位	118単位	129単位			
				必要な実務経験年数	0年	40単位以上	
				必要な実務経験年数	1年	30単位以上	
				必要な実務経験年数	2年	20単位以上	